



三春町立三春小学校

学校だより



平成 28 年 11 月 30 日 発行 責任者校長 太田文枝

< 教育目標 >

- 強く (強い心と体をもつ子供)
- 正しく (進んで学びよく考える子供)
- 美しく (思いやりのある子供)



平成 28 年度 はばたけ三春っ子 終了です！！

1 年生から 6 年生まで、一人一人の子供たちが大活躍でした。みんなと力を合わせるとこんなに大きなことができる。町探検に出かけ、たくさんのことを調べ、多くの人とかかわり三春が大好きになった子供たち。この行事を通して、子供たちがまた一回り大きく成長しました。大勢の地域の方が見守り、拍手をいただき、子供たちは大満足でした。ご支援に厚く感謝申し上げます。

一人一人が輝く学校 ～私が好き 友だちが好き 三春が好き～



子育てのヒント

自立に必要な甘えについて考えていきます。



子供の心を育て自己肯定感を育むため「甘え」はとても大切です。

「甘え」を受け止めてもらったとき、子供は「自分は大切にされている」と安心感をもらいます。安心感をもらおうと必ず、意欲が出てきます。その意欲が自立につながります。

自立の反対は甘えです。甘えさせないことが自立させることだと思われがちですが、そうではありません。「甘えた人が自立する」のです。実際、思春期に自立につまずく人を見ると、小さいときに十分甘えることができなかつた人が少なくありません。少なくとも小学校の間は、十分甘えさせていいようです。

「甘えさせる」と『甘やかす』は違います。「甘えさせる」とは子供の情緒的な要求を受け入れること。抱っこして・話を聞いて・子供が泣いたりすることにしっかり対応することは大いに結構です。『甘やかす』とは子供の物質的な要求（お金やおもちゃ・お菓子がほしい…）に子供が言うがままに応えることです。

～福島民報ハッピー子育てより～



田部井淳子さんを追悼する

1939年福島県三春町生まれ。三春小学校・三春中学校・田村高校を経て昭和女子大を卒業後、社会人山岳会に入り、谷川岳や日本アルプスなどで冬山や岩登りに情熱を燃やした。「女子だけで海外遠征を」を合言葉に女子登攀（とうはん）クラブを設立。75年にはエベレスト日本女子登山隊に副隊長兼登攀隊長で参加し、35歳で女性初の登頂に成功。「エベレストママさんの快挙」として一躍、世界中に名を知られた。

過日、田部井さんの同級生が来校し、思い出を語ってくれた。小学生の彼女は、体が弱く体育が苦手な子供だった。担任の先生が、よくお城山につれていってくれた。休日には那須連山に連れて行ってくれた。これが彼女の山登りの原点となった。自分が一步一步登らない限り頂上にはつかない。登り切ったときの達成感と雄大な景観、登り切った者のみが味わう醍醐味。山大好き人間となった。彼女は自分を育ててくれた三春をこよなく愛し、滝桜の時季になると多くの友人を連れ三春を訪れた。平成28年10月20日77歳で永眠。偉大な三春小の先輩です。

年末年始交通事故県民総ぐるみ運動（12月10日～1月7日）

《運動スローガン》

こんばんは 早めのライトで ごあいさつ